



2026 年 6 月 26 日

各 位

会社名 株式会社シーラホールディングス
代表者名 代表取締役会長 CEO 杉本 宏之
(コード番号：8887 東証スタンダード)
問合わせ先 執行役員 CCO 窪 恭平
電話 03-4560-0640

収益用不動産の仕入れ決済完了に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社シーラ（以下、「シーラ」といいます。）は、下記の収益用不動産の仕入れ決済を完了しましたのでお知らせします。

当該不動産の仕入れ価格については、シーラと仕入れ先との守秘義務により公表を控えますが、直前期である 2025 年 5 月期末の純資産の 30%未満であります。従いまして、本件は任意の開示となりますので、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 取得物件の概要

所在地	東京都新宿区下落合
用途	店舗・事務所
敷地面積	501.41 m ² （登記簿）
延床面積	1,695.32 m ² （登記簿）
構造	鉄骨造陸屋根 8 階建

2. 取得の理由

当社の不動産管理事業の拡大を目的として、東京都新宿区下落合の収益用不動産を取得いたしました。

本件不動産が位置する下落合は、かつて目白文化村として箱根土地株式会社（現：西武グループ）の堤康次郎氏が文化構想エリアとして開発を手がけ、多くの文化人から愛されたエリアです。なかでも本物件は、目白通りに面したロケーションで、優れた視認性を有することから、テナントからの安定した入居需要が見込まれます。

当社グループの不動産管理事業は、賃料収入をはじめ、アセットマネジメント、プロパティマネジメント、ビルマネジメントなどによる安定した収益基盤（岩盤収益基盤）を形成し、当社の安定的かつ継続的な利益成長を支える重要な事業セグメントです。

現在、この岩盤収益基盤は、ARR 換算で約 18 億円と当社の販売管理費のおおよそ半分に相当する規模ですが、将来的には販売管理費の支出を上回る収益基盤の構築を目指してまいります。

今後も安定的かつ持続的な利益成長を実現するため、業績予想の進捗状況や物件ごとの収支計画、キャッシュアロケーションなどを総合的に判断しながら、収益性の高い物件の取得を随時検討してまいります。



3. 仕入れ先及び取引の概要

仕入れ先及び取引内容の詳細等については、仕入れ先との守秘義務により公表を控えます。
なお、当社と仕入れ先との間には記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はなく、属性についても問題はありません。

4. 今後の見通し

本件不動産の取得が 2027 年 5 月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上